

柳生 博氏講演会

「森と暮らす、森に学ぶ」

昨年10月、日本製紙グループは環境と社会に配慮した社有林経営の一環として、北海道の社有林に絶滅危惧種であるシマフクロウの保護を目的とした野鳥保護区を設置する協定を、(公財)日本野鳥の会と締結しました。

今回、この協定が縁で柳生博氏をお招きすることができました。森を育て、森と暮らし、森に学んできた柳生博氏の講演は大変有意義な機会となることが期待されます。

皆様のご来場をお待ちしております。

講演日程

2012年1月20日(金)

14:00 開 会(開場 13:30)

14:05 第一部

「海外植林事業における生物多様性保全への取り組み」

日本製紙株式会社 原材料本部

林材部主席調査役 太刀川 寛

「シマフクロウのすむ森の生物多様性」～鳥類ラインセンサス調査の結果から～

公益財団法人日本野鳥の会 サンクチュアリ室

野鳥保護区事業所チーフレンジャー 松本 潤慶氏

14:45 ~ 休 憩 ~

15:05 第二部 特別講演

「森と暮らす、森に学ぶ」

公益財団法人日本野鳥の会

会長 柳生 博氏

16:50 閉 会

会場案内

日本製紙グループ本社 M2大会議室

〒100-0003 東京都千代田区一ツ橋1-2-2



講演者プロフィール

柳生 博(やぎゅうひろし)

公益財団法人日本野鳥の会会長

コウノトリファンクラブ会長



1937年茨城県生まれ。剣豪として有名な柳生氏の末裔。39歳のときNHK朝の連続テレビ小説「いちばん星」に出演し、俳優としての地位を確立する。1970年代末に山梨県大泉村(現・北杜市大泉町)に居を構え、雑木林を利用した作庭家としても活動を開始。2004年から「日本野鳥の会」の第5代会長職にあり、同年12月に発足した「コウノトリファンクラブ」の初代会長も務める。